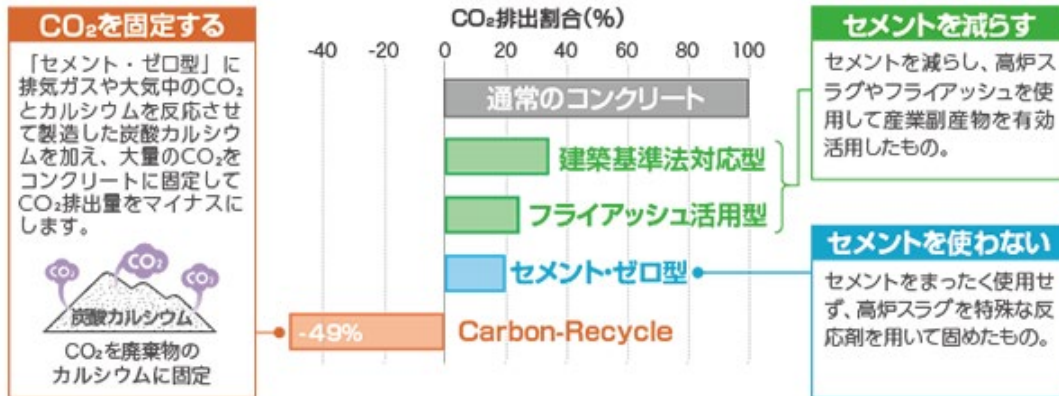


調達フェーズ（脱炭素技術）

1. 環境配慮コンクリート「T-eConcrete®シリーズ」

コンクリートの材料製造に関わる CO₂ 排出量のうち、90%以上がポルトランドセメントの製造時に排出されます。「T-eConcrete®」はセメントの一部または全てを産業副産物やカーボンリサイクル製品に置き換えて、CO₂の排出削減や CO₂ 収支のマイナスを実現します。



<https://www.taisei.co.jp/portal/tech/commentary/02.html>

2. 木造・木質建築「T-WOOD®シリーズ」

現代の建築に求められる性能や経済性を満たし、新築工事からリニューアルまで幅広く対応できる木造・木質建築のための技術として「T-WOOD」シリーズの開発を推進しています。

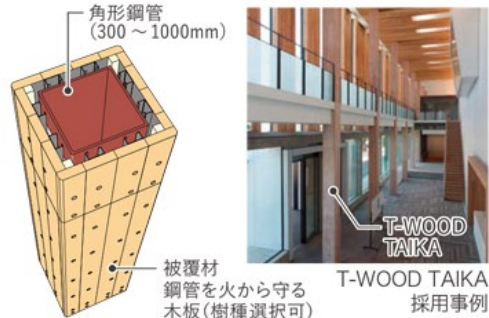
T-WOOD SPACE

CLT構造による大空間



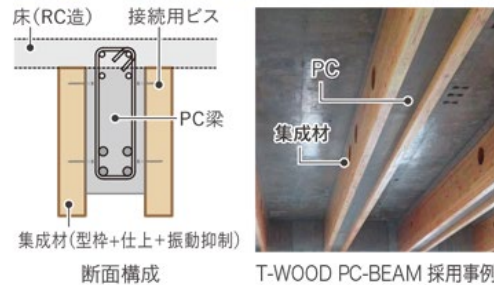
T-WOOD TAIKA

鋼管と木材によるハイブリッド準耐火柱



T-WOOD PC-BEAM

集成材とPC梁を一体化したハイブリッド梁



難燃 WOOD 塗るだけ


木材表面に塗るだけの準不燃化塗料



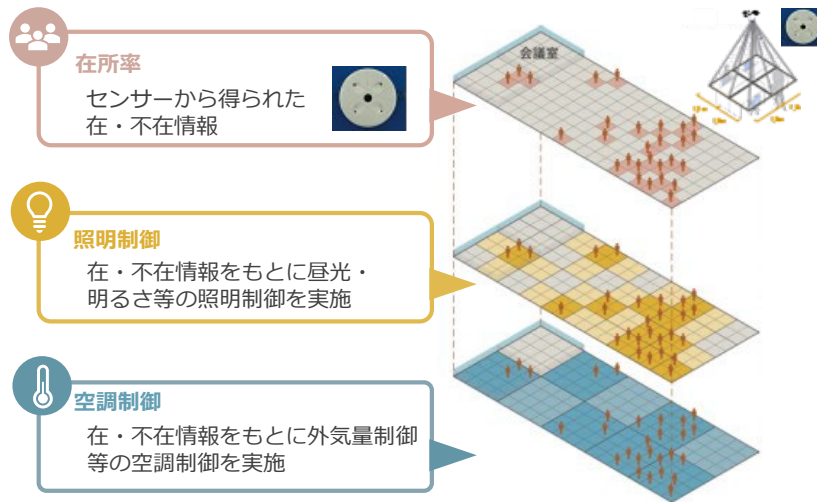
<https://www.taisei-design.jp/de/feature/wooden/technology/>

運用フェーズ（省エネ・創エネ技術）

3. 次世代節電・省エネ自動環境制御システム「T-Zone Saver[®]」

 **東光高岳** 株式会社東光高岳と共同開発した技術です。


T-Zone Saver は 1 つの人検知センサーで「照明」及び「空調」を制御することを目的に開発された次世代センサーです。センサーで得られた「在・不在情報」により更なる省エネルギーを可能とします。



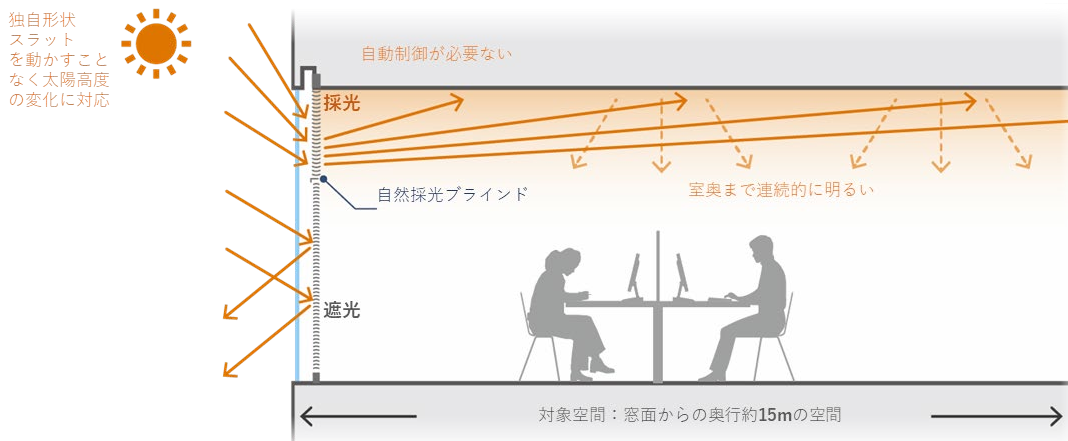
https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2010/100722_3411.html

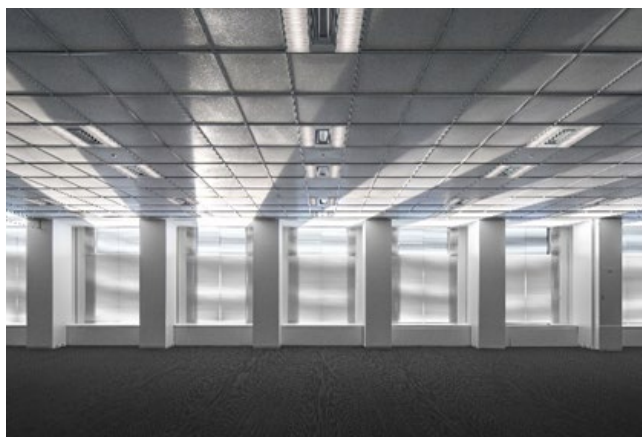
https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2020/200214_4880.html

4. 快適な光環境と省エネルギーを両立する「T-Light[®] Blind」

 **Nichibei** 株式会社ニチベイと共同開発した技術です。

特殊なスラットで太陽高度の変化に対応し、窓面に設置するだけで、室内の奥まった場所にも良好な光環境を提供する「採光部」を上部に、一般ブラインドと同様の「遮光部」を下部に配置した一体型ブラインドです。





https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2017/170831_3528.html

(創エネ技術)

5. ビルの外装（壁面や窓面）やバルコニーのガラス手摺で発電するガラス一体型太陽光発電システム「T-Green® Multi Solar」

KANEKA 株式会社カネカと共同開発した技術です。

T-Green Multi Solar は、水平面だけでなく、日照が得られる垂直面（壁面や窓面）でも発電できます。外観イメージを損なわず、建物の創エネ性能を高められる画期的な外装です。また、災害時の非常用電源として使用することもできます。



導入イメージ
(中・小規模ビルの外装)



https://www.taisei-techsolu.jp/solution/ct_savingenergy/t-green_multi_solar.html